

# 事例紹介

# 目

事例紹介① 外国人と居住についての概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 - 1  
(近畿大学 経済学部 教授 片岡博美)

事例紹介② (公財) 大阪府国際交流財団の取組みについて・・・・・・・・ 2 - 1  
(公益財団法人 大阪府国際交流財団 常務理事 中谷文彦)

事例紹介③ 西成区における居住支援活動から見えてきた課題・・・・・・・・ 3 - 1  
(社会福祉法人 ヒューマンライツ福祉協会 理事長 摺木利彦)

# 次

# 「外国人と居住についての概要」

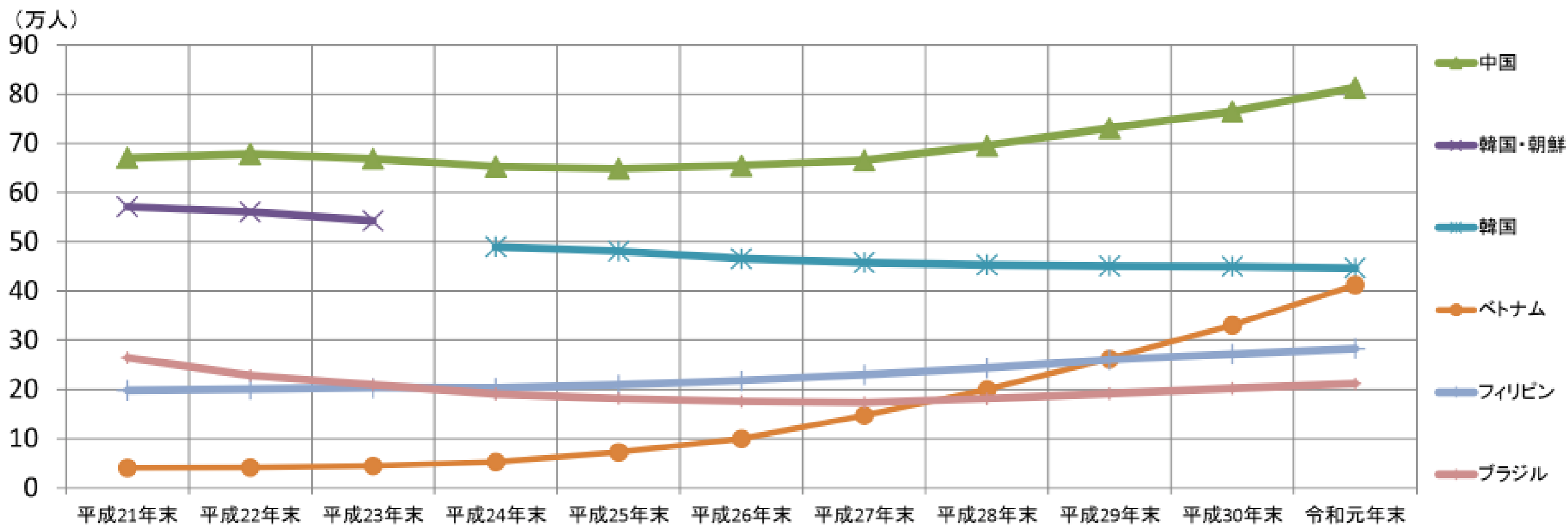
**Hiromi Kataoka**

(Kindai Univ.)

1. Introduction (はじめに)
2. Trends of Foreign Residents in OSAKA  
(全国及び大阪府内の外国人居住者の動向)
3. Description of the Foreign Enclaves (外国人と居住事例)
  - Brazilian (ブラジル人在留者の居住の事例)
4. 「外国人」と「居住に関する検討事項」
  - (1) 事例から見る居住の検討事項
  - (2) 団地居住に関する検討事項
  - (3) 外国人の入居に関する検討事項
5. Conclusion ? (おわりに)

# 1. はじめに

## 在留外国人数の推移



# 「移動者」の中での「『居住（地）』の 位置付け」を再考する必要性

## 居住地とはなにか？

- ⇒ 移民と同様の観点から居住地（居住場所）を議論してよいのか？
- ⇒ 移動者の持つ性質や移動の特色に留意する必要があるのでは？

## いろいろな居住者

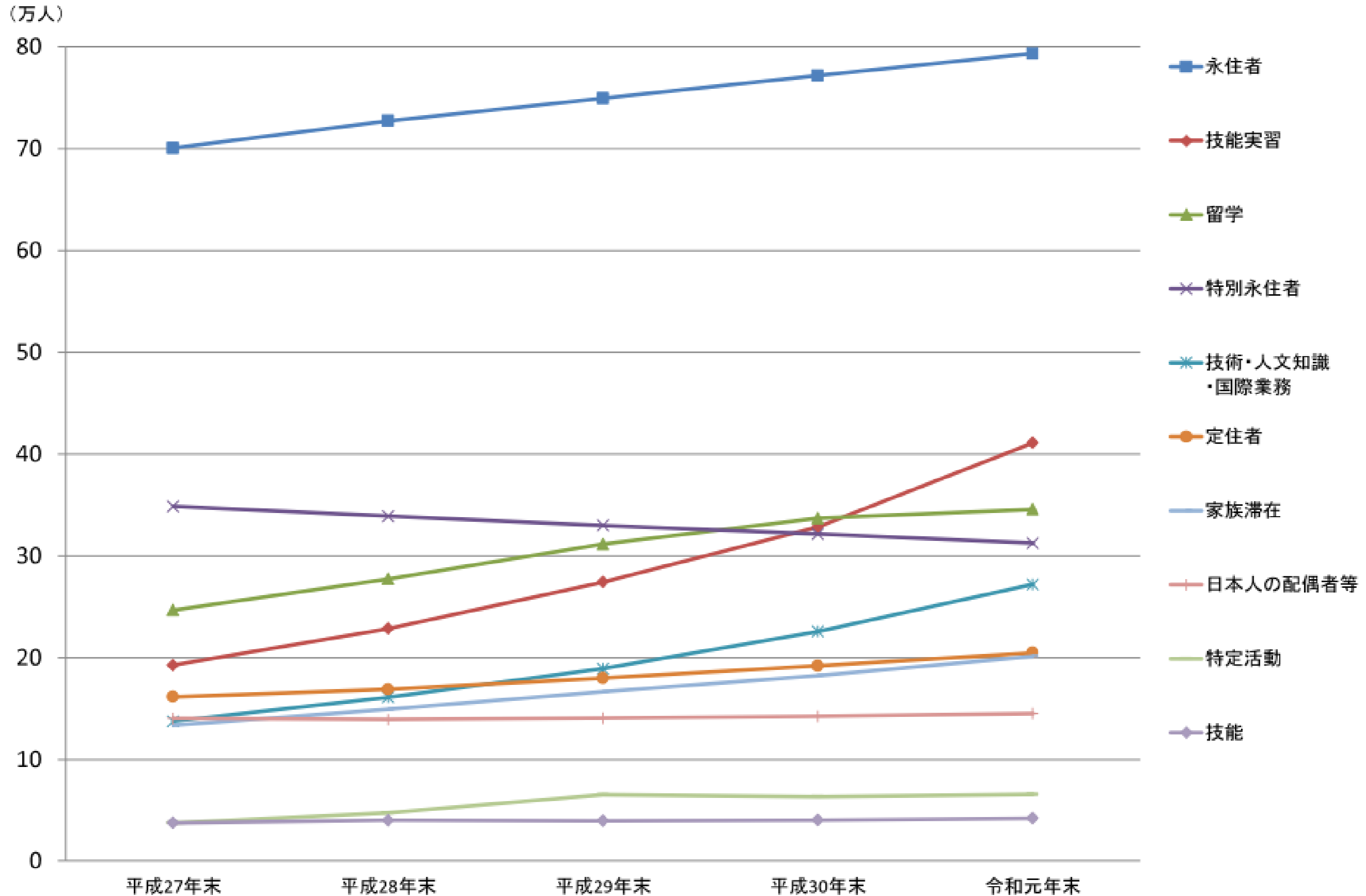
ホスト社会住民

永住者

定住者

移動者（一時的居住）

## 2. 全国及び大阪府内の外国人居住者の動向



# 在留資格別都道府県別在留外国人数

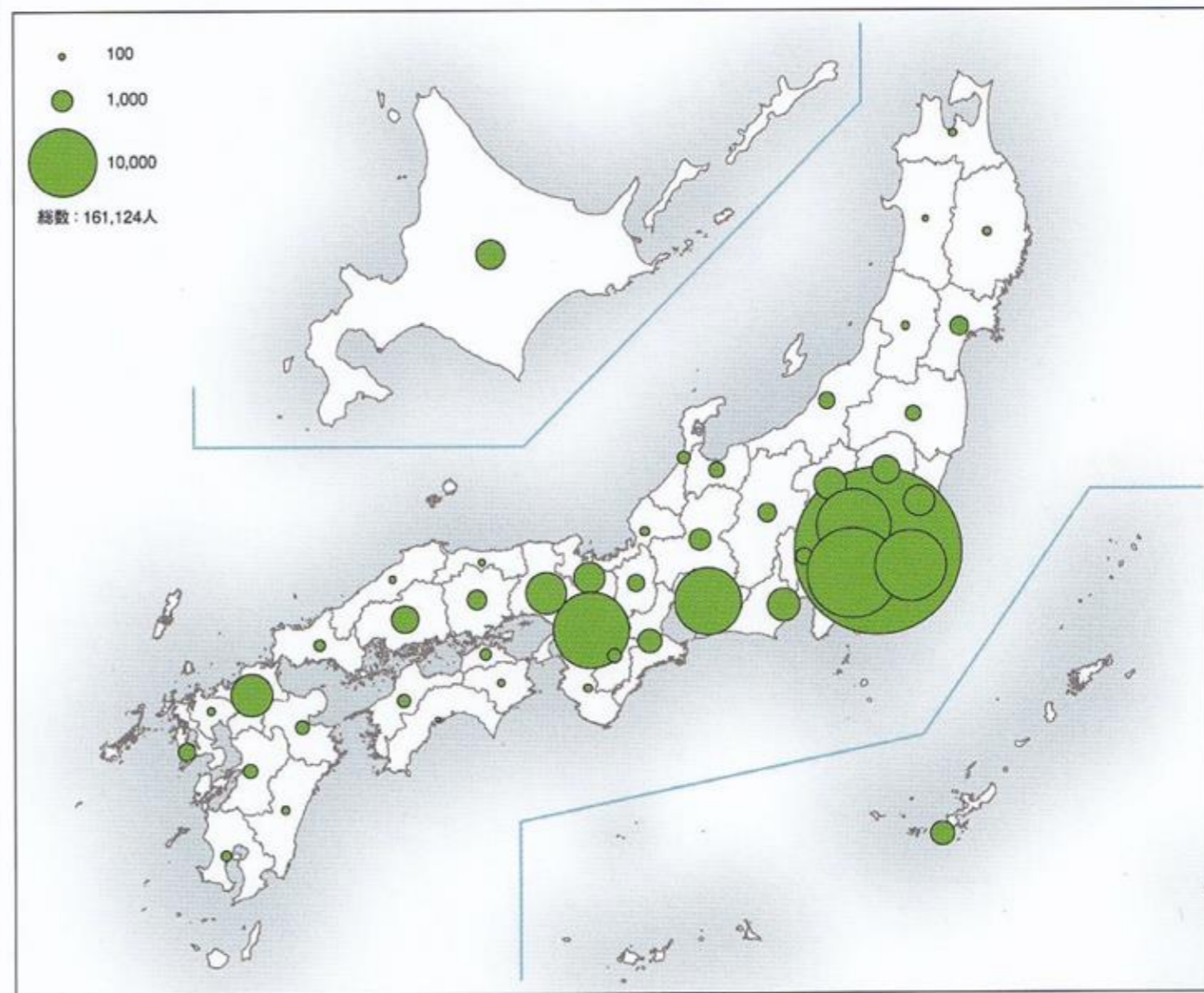
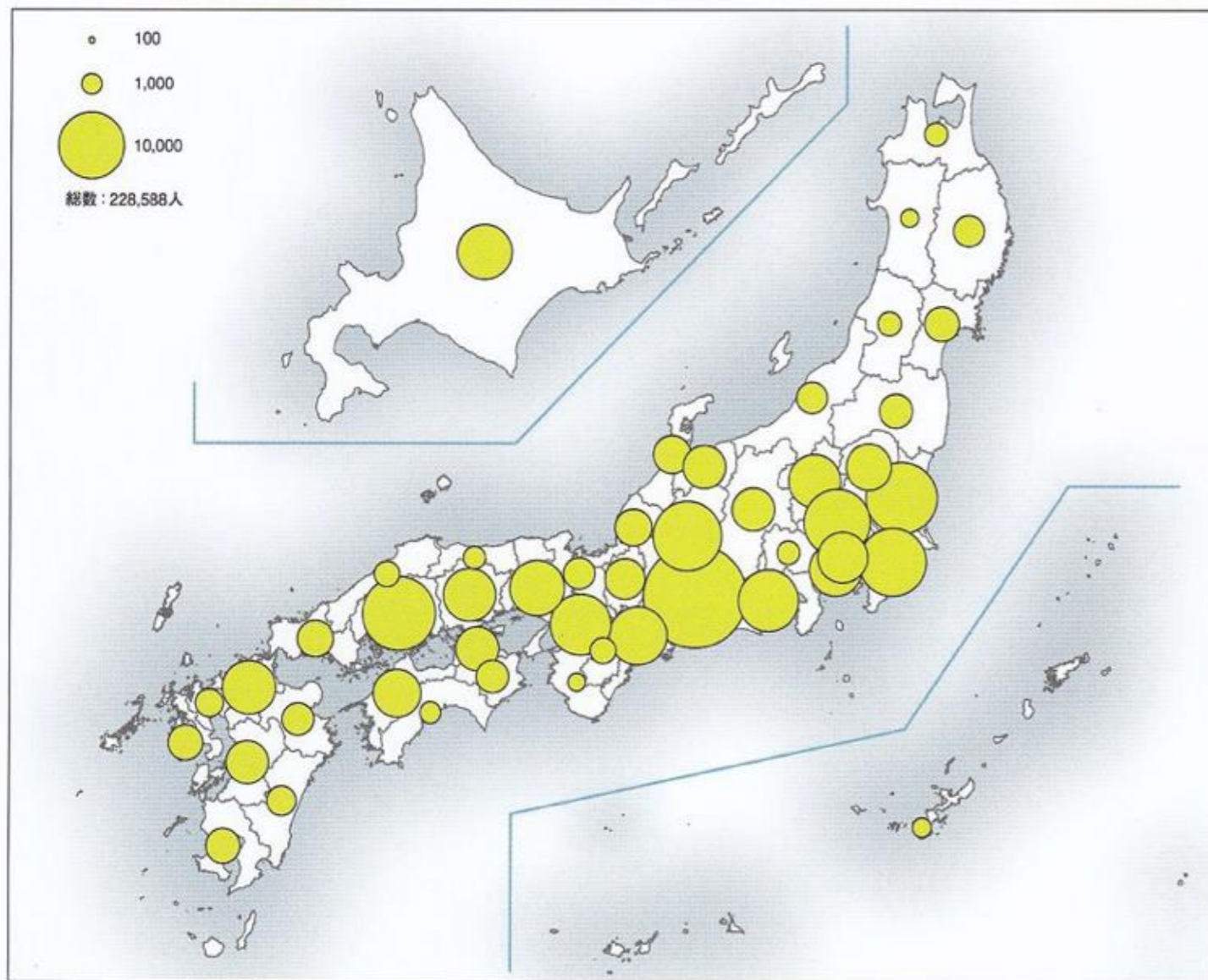
都道府県	計	特別永住者	中長期在留者	永住者	技能実習	留学	技術・ 人文知識・ 国際業務	定住者	家族滞在	日本人の 配偶者等	特定活動	その他
総数	2,933,137	312,501	2,620,636	793,164	410,972	345,791	271,999	204,787	201,423	145,254	65,187	182,059
対前年末増減率 (%)	7.4	-2.8	8.8	2.8	25.2	2.6	20.5	6.7	10.4	2.0	3.5	8.9
東京都	593,458	42,131	551,327	150,603	12,458	116,175	90,316	21,731	63,647	27,410	14,857	54,130
対前年末増減率 (%)	4.5	-2.0	5.1	4.0	40.9	-1.9	14.4	1.7	6.2	1.3	-0.4	7.2
愛知県	281,153	25,136	256,017	89,320	42,404	17,994	18,752	40,793	14,915	15,294	3,737	12,808
対前年末増減率 (%)	7.7	-2.0	8.9	1.0	23.8	8.0	28.4	18.8	16.0	5.6	-22.6	7.6
大阪府	255,894	80,516	175,378	52,702	18,833	32,131	23,590	9,625	13,132	9,235	3,935	12,195
対前年末増減率 (%)	7.0	-3.0	12.3	4.5	41.5	8.2	27.5	2.3	18.2	1.7	4.2	13.2
神奈川県	235,233	16,828	218,405	83,628	15,040	19,307	28,086	14,343	22,336	12,854	4,493	18,318
対前年末増減率 (%)	7.4	-2.0	8.2	4.7	35.7	5.6	18.0	3.7	10.2	-1.1	3.5	6.0
埼玉県	196,043	8,494	187,549	62,883	20,722	21,792	20,591	12,873	19,363	10,352	5,194	13,779
対前年末増減率 (%)	8.5	-1.6	9.0	3.2	31.1	3.9	19.9	5.8	10.5	2.7	3.0	10.8
千葉県	167,512	7,359	160,153	50,961	19,265	18,441	19,462	10,562	15,719	10,314	3,631	11,798
対前年末増減率 (%)	7.3	-1.8	7.8	3.2	26.2	-6.2	21.8	5.0	12.6	1.6	6.3	10.3
兵庫県	115,801	26,002	79,800	25,001	12,001	11,250	7,107	4,705	5,506	4,142	1,161	4,026



# 居住の地域的分布

## 「技能実習」在留資格者(左)

## 「技術・人文知識・国際業務在留資格者」(右)



出典: 石川義孝編『地図でみる日本の外国人(改訂版)』ナカニシヤ出版

国籍・地域	計	特別永住者	中長期在留者	永住者	技能実習	留学	技術・ 人文知識・ 国際業務	定住者	家族滞在	日本人の 配偶者等	特定活動	その他
総数	2,933,137	312,501	2,620,636	793,164	410,972	345,791	271,999	204,787	201,423	145,254	65,187	182,059
対前年末増減率 (%)	7.4	-2.8	8.8	2.8	25.2	2.6	20.5	6.7	10.4	2.0	3.5	8.9
中国	813,675	825	812,850	273,776	82,370	144,264	90,766	28,822	82,382	30,321	10,600	69,549
対前年末増減率 (%)	6.4	-5.4	6.4	4.9	5.9	9.0	11.0	1.9	5.1	-1.9	2.0	10.5
韓国	446,364	281,266	165,098	72,391	-	17,732	27,388	7,208	11,829	12,798	4,889	10,863
対前年末増減率 (%)	-0.7	-2.6	2.6	1.8	-	4.0	11.3	-1.1	-1.9	-2.0	-0.1	0.1
ベトナム	411,968	3	411,965	17,185	218,727	79,292	51,713	5,646	21,609	4,601	6,349	6,842
対前年末増減率 (%)	24.5	0.0	24.5	7.1	33.0	-2.1	48.8	2.5	41.2	19.9	29.7	37.3
フィリピン	282,798	50	282,748	131,933	35,874	3,262	8,150	54,359	3,722	26,699	6,642	12,107
対前年末増減率 (%)	4.2	4.2	4.2	1.7	18.3	8.4	15.1	4.5	9.9	1.4	-22.5	11.8
ブラジル	211,677	31	211,646	112,440	6	642	67	73,536	890	18,427	106	4,928
対前年末増減率 (%)	4.9	6.9	4.9	-0.4	-14.3	16.1	33.1	13.1	29.9	4.3	71.0	11.9
ネパール	96,824	3	96,821	4,909	403	29,417	12,203	868	29,992	957	2,839	15,233
対前年末増減率 (%)	8.9	0.0	8.9	9.6	56.8	1.5	42.9	6.2	15.3	16.6	-30.4	1.9
インドネシア	66,860	8	66,852	6,662	35,404	7,512	3,511	2,238	3,251	2,126	3,965	2,183
対前年末増減率 (%)	18.7	0.0	18.7	3.5	31.5	4.1	31.1	6.2	10.1	2.6	-4.5	20.5
台湾	64,773	1,141	63,632	22,235	26	10,420	14,140	1,549	2,295	4,541	5,479	2,947
対前年末増減率 (%)	6.7	-1.6	6.9	2.9	333.3	-1.7	22.0	-1.1	6.2	2.3	14.6	6.0
米国	59,172	826	58,346	18,043	-	2,9						



# 大阪市外国人住民アンケート調査報告書【概要版】（令和2年1月）よりみる 居住形態

「賃貸住宅」 50.8%

「持ち家」 30.0%

「会社や学校が用意したマンションやアパート」 8.6%

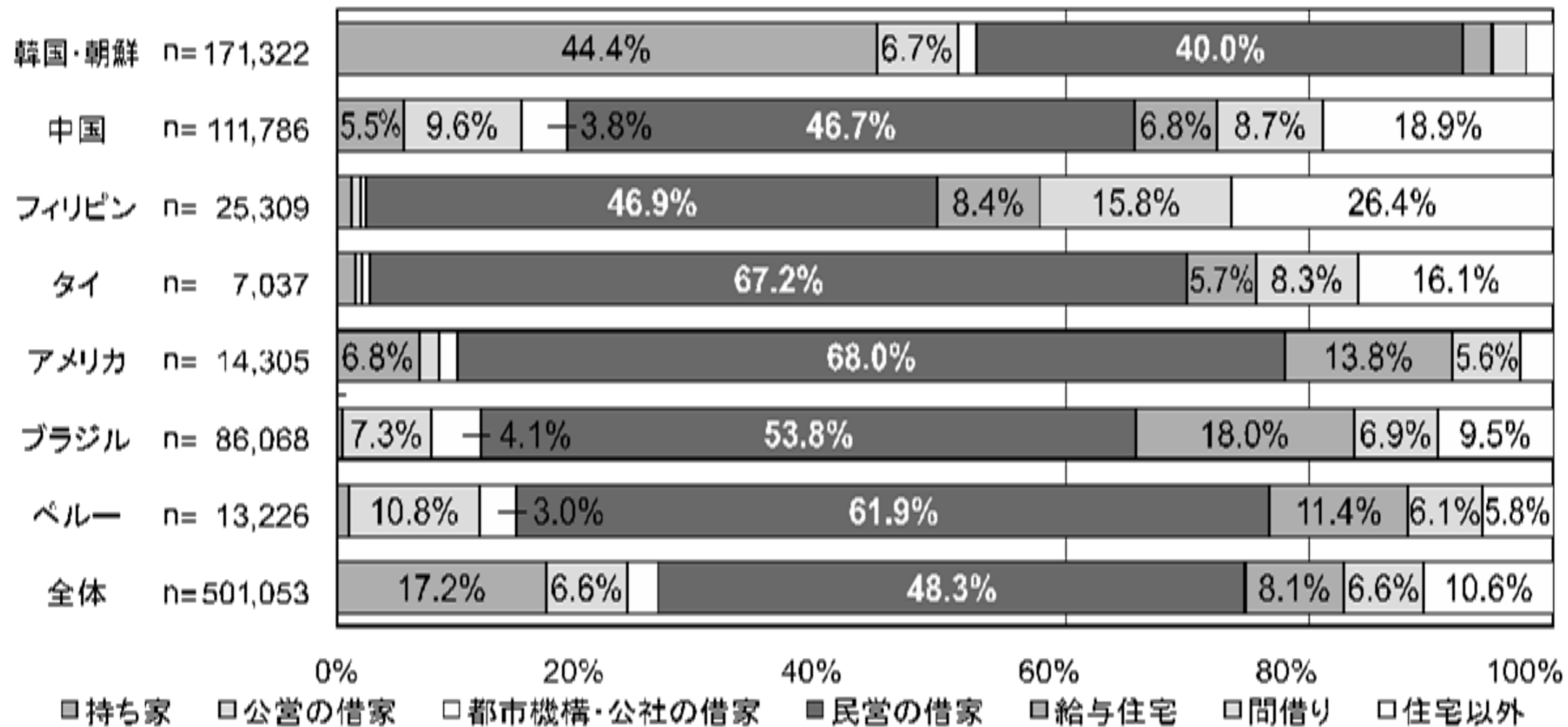
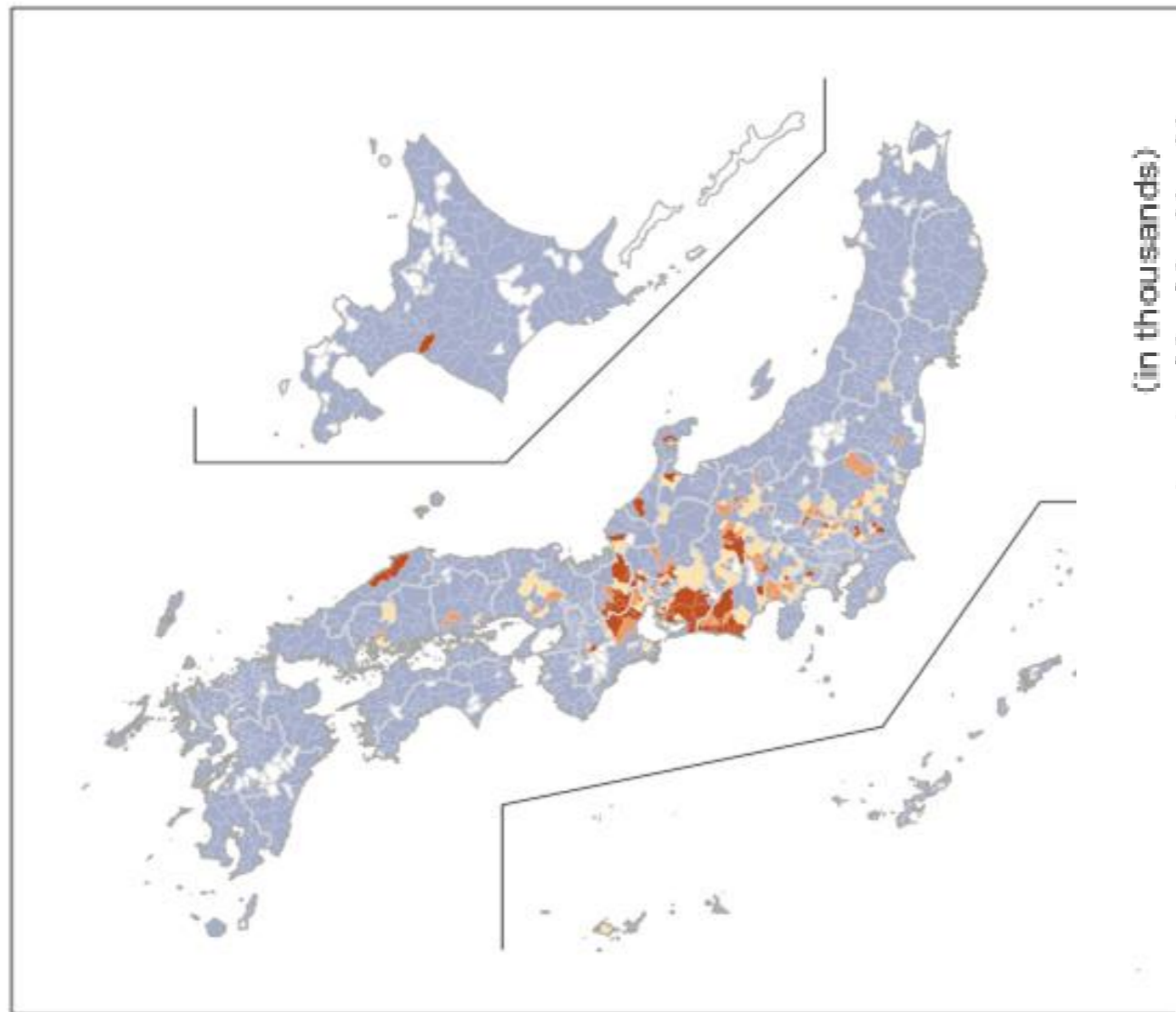


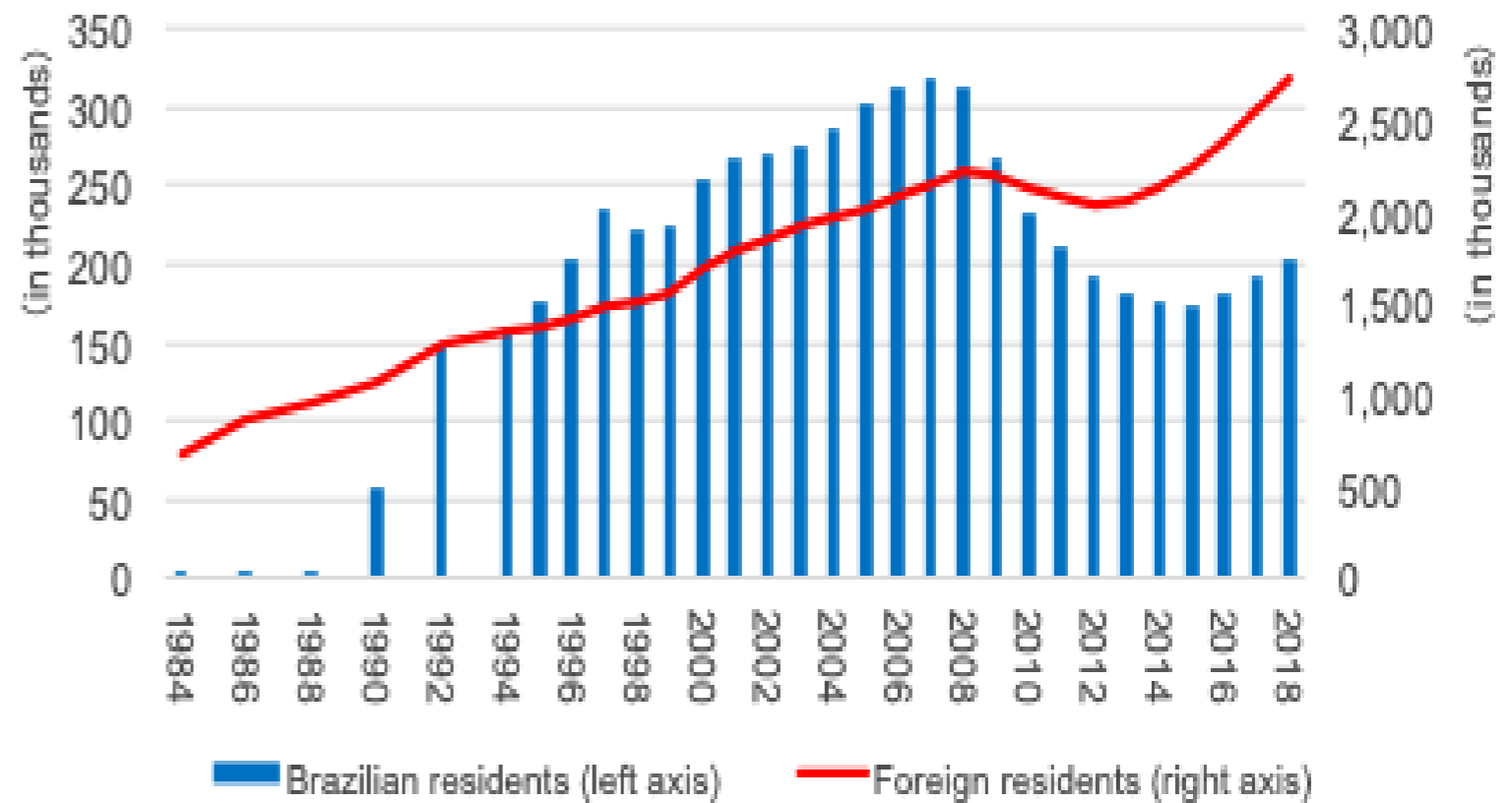
図1 国籍別外国人の住宅の種類（2000年国勢調査）

# 3. 外国人と居住事例

## ➤ ブラジル人在留者の居住事例



(KATAOKA 2021)



(KATAOKA 2021)

- 「地方工業都市」
- 「製造業の生産工程・間接雇用：多」
- 「流動性の高さ」

— 労働機会やより良い労働条件を求めて転職や移動が頻繁に

# 居住地・居住状況を左右する要因

- ・ 現在地居住理由：「派遣会社の紹介」、「家族・親戚や同国人の友達・知人がいる」がともに（34.0%）（浅川2007）
  - 一人での来日の場合は「派遣会社の紹介」
  - 家族で来日の場合は「家族・親戚や同国人の友達・知人がいる」
- ・ 日系外国人の国内移動の移動性の高さ（長光2007）
- ・ 「派遣労働」形態は外国人の「定住」にとりマイナス要因（福本・蘭・氏原2013）

大阪市外国人住民アンケート  
調査報告書【概要版】 令和2年1月

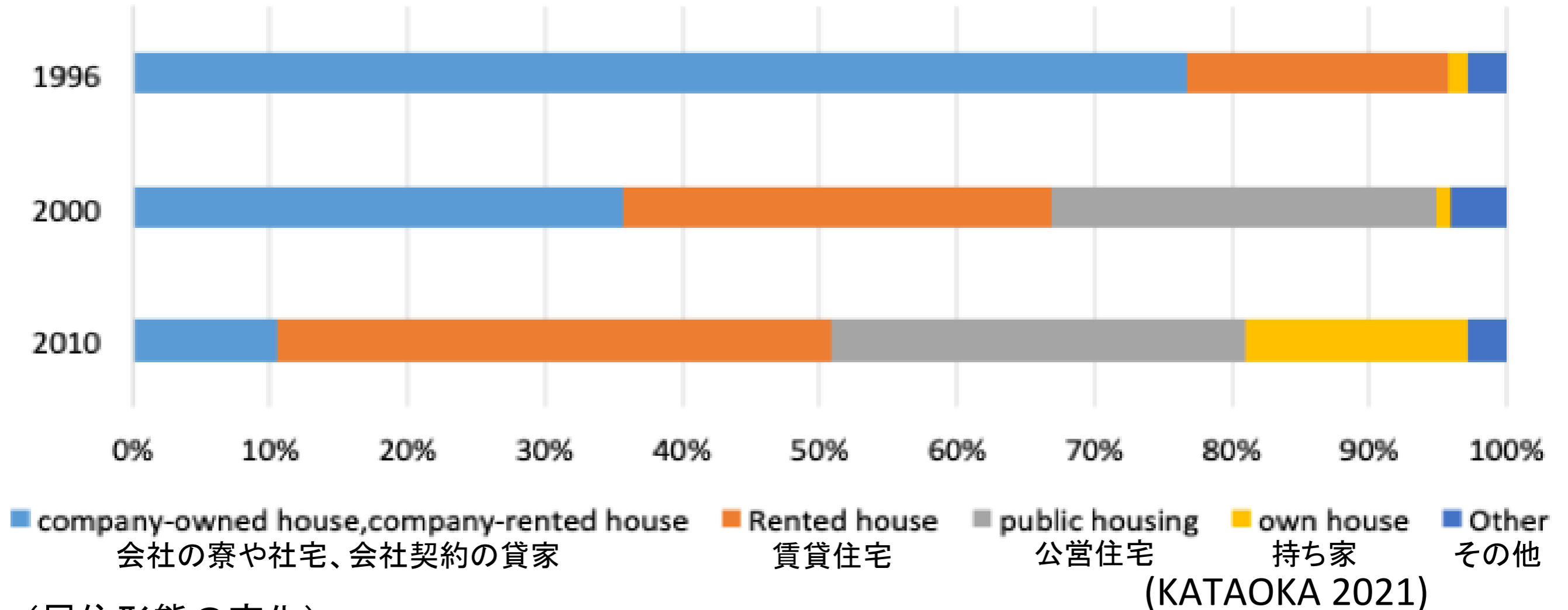
家探しをしたことがある人のうち、  
家を探した方法

1. 「外国語が話せる業者以外の日本の不動産業者で探した」  
(56.7%)
2. 「家族や知り合いや友達が探してくれた」(25.3%)
3. 「外国語が話せる日本の不動産業者で探した」(22.4%)

# 居住形態等の変容

- 1992年...
  - 「会社の寮や社宅」「会社契約の貸家」...約9割（浜松市「南米日系人意識調査」1992）
- 1995年以降...県営住宅・市営住宅への入居急増
  - 仕事と居住がセットのデメリット
- 2000～2007年...住宅を購入するケースが急増
  - 家族来日 & 子供が日本で教育を受けた層を中心
  - 2008年より急減
- 2006年以降...
  - 定住者在留資格の減少と永住者在留資格保持者の増加
  - 20歳代の減少と40・50歳代の増加

# ブラジル人居留地の概要



## (居住形態の変化)

- ・ 1992年・・・約9割が「会社の寮や社宅」「会社契約の貸家」
- ・ その後・・・自己契約の民間のアパート、とりわけ公営住宅への居住が増加

## (背景の2要因)

### (1) 家族構成の変化

1996年：「単身」22.5%、「夫婦と子供」18.1% ⇨ 2000年：「単身」5.3%、「夫婦と子供」66.3%

### (2) 人材派遣会社の宿舎は仕事と住まいがセット

- 仕事を失うと住宅も失うため、自由な転職が不可

# 4. 「外国人」と「居住」に関する検討事項

## ➤ 事例から見る居住にかかわる検討事項

(日本人との地域における接点)

- Kajita et al. (2005) 「顔の見えない定住化」
- 片岡 (2013) 「同胞だけに閉じられたコミュニティ」

(居住面でも、近隣のホスト社会住民とのつながりは弱い)

- 民間の借家や公営団地への入居が進むものの・・・
  - 自治会加入率は、2000年で27.8%，2010年でも36.1%（浜松市調査）
- 地域社会とのつながり
  - 言葉の壁や、仕事中心の生活のためにホスト社会コミュニティと接する時間が制限
  - 近隣日本人との付き合いは「挨拶をする程度」が最多、「ほとんどない」あるいは「まったくない」者も1割（浜松市調査）



# ➤ 外国人の入居に関する検討事項

## 入居の際の課題

- 保証人の問題
  - 言葉の問題
- (部屋探し～退去)

- 近年 . . .
  - 外国人向け賃貸物件の増加
  - 「保証人」の引受や家賃債務を行う保証会社などの増加

## 一方で . . .

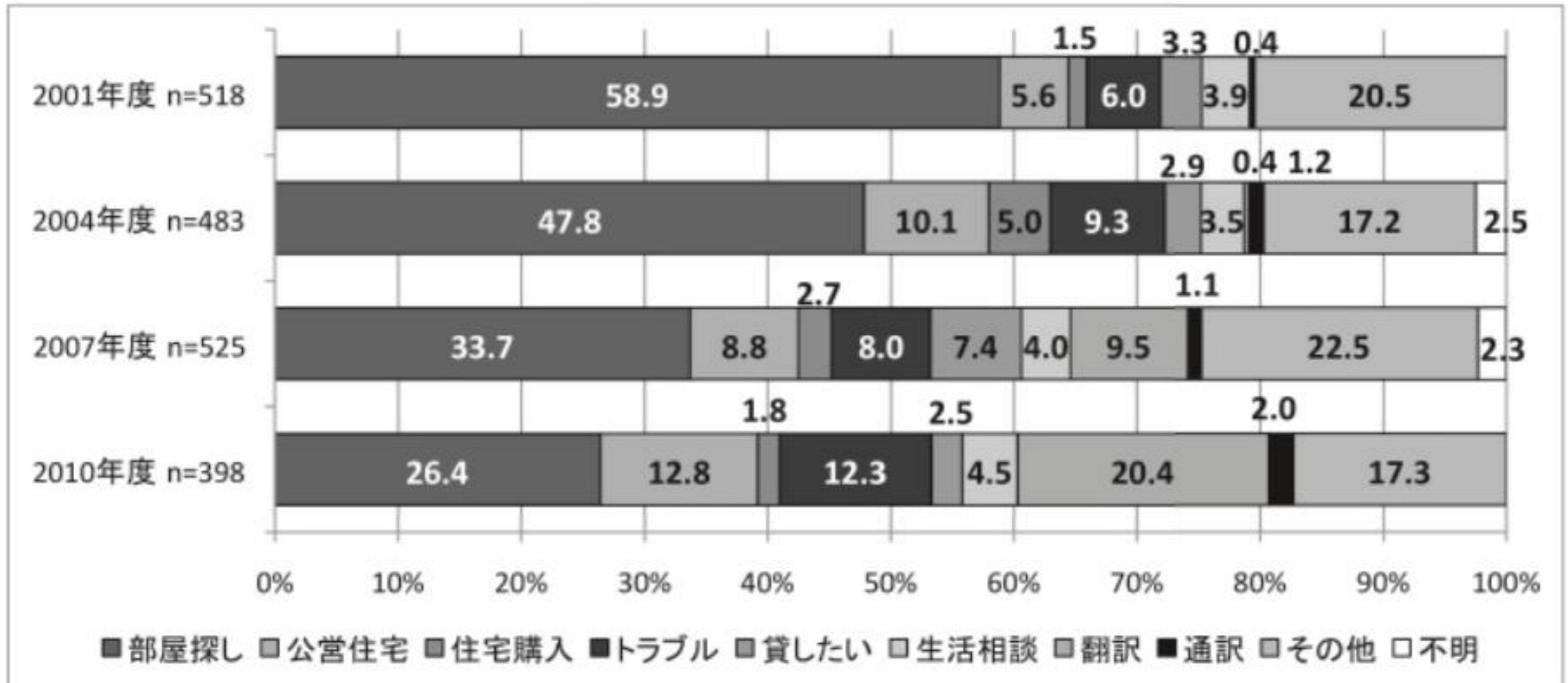
- 法務省「外国人住民調査報告書」(2017)
- 日本賃貸住宅管理協会 (2003)

出典：大阪市外国人住民アンケート調査報告書【概要版】令和2年1月より

### 家を探したときの経験で困ったこと

1. 「家賃が高くて、住みたい家に住むことができなかった」54.7%
2. 「日本人の保証がないので入居を断られた」40.0%、
3. 「公営住宅に申し込む方法がわからなかった」40.0%、
4. 「外国人なので入居を断られた」34.3%

# 相談の種類別の比率@神奈川県



出典：稲葉（2013）より

# 外国人と居住に関わる支援（１）

- 2006.3 「地域における多文化共生推進プラン」（総務省）
  - 「居住」に関する検討課題
    - 情報提供による居住支援、入居差別の解消
    - 住宅入居後のオリエンテーションの実施
    - 自治会・町内会等を中心とする取組の推進
    - 外国人住民の集住団地等における相談窓口の設置
- 2006.12 「『生活者としての外国人』に関する総合的対応策」
  - 入居支援（公営・公的住宅、民間賃貸住宅）

\*\*\*\*\* リーマンショックによる経済状況の悪化\*\*\*\*\*

- 2009.1 「定住外国人支援に関する対策」（内閣府）
  - 教育、雇用、住宅、情報提供、帰国等の支援
- 2010.8 「日系定住外国人施策に関する基本方針」
- 2011.3 「日系定住外国人施策に関する行動計画」
  - 公営住宅の空室提供(国土交通省)
  - 入居初期費用・家賃補助(厚生労働省)

# 外国人と居住に関わる支援（2）

## 改正入管法以降の支援

- ・ 「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律」  
（平成31年4月1日施行）
- ・ 「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策の充実について」  
（令和元年6月18日決定）
- ・ 国土交通省
  - 賃貸人及び不動産事業者向け「外国人の民間賃貸住宅入居円滑化ガイドライン」について、8言語から14言語へ拡充
  - 外国人向け「部屋探しのガイドブック」について、8言語から14言語へ拡充
  - 「入居の約束チェックシート」の拡充及び「やさしい日本語」による表記

# 5. おわりに

## 「外国人」と居住を取り巻く環境

### (1) 「居住」についてなのか？

- ・ 労働市場における位置付け
- ・ 言語の問題
- ・ 生活習慣の問題

### (2) 「外国人」についてなのか？

- ・ 属性や生活時間、就業形態の相違の問題
- ・ 高齢化の問題

# 日本における外国人労働者の生活活動日誌（1）

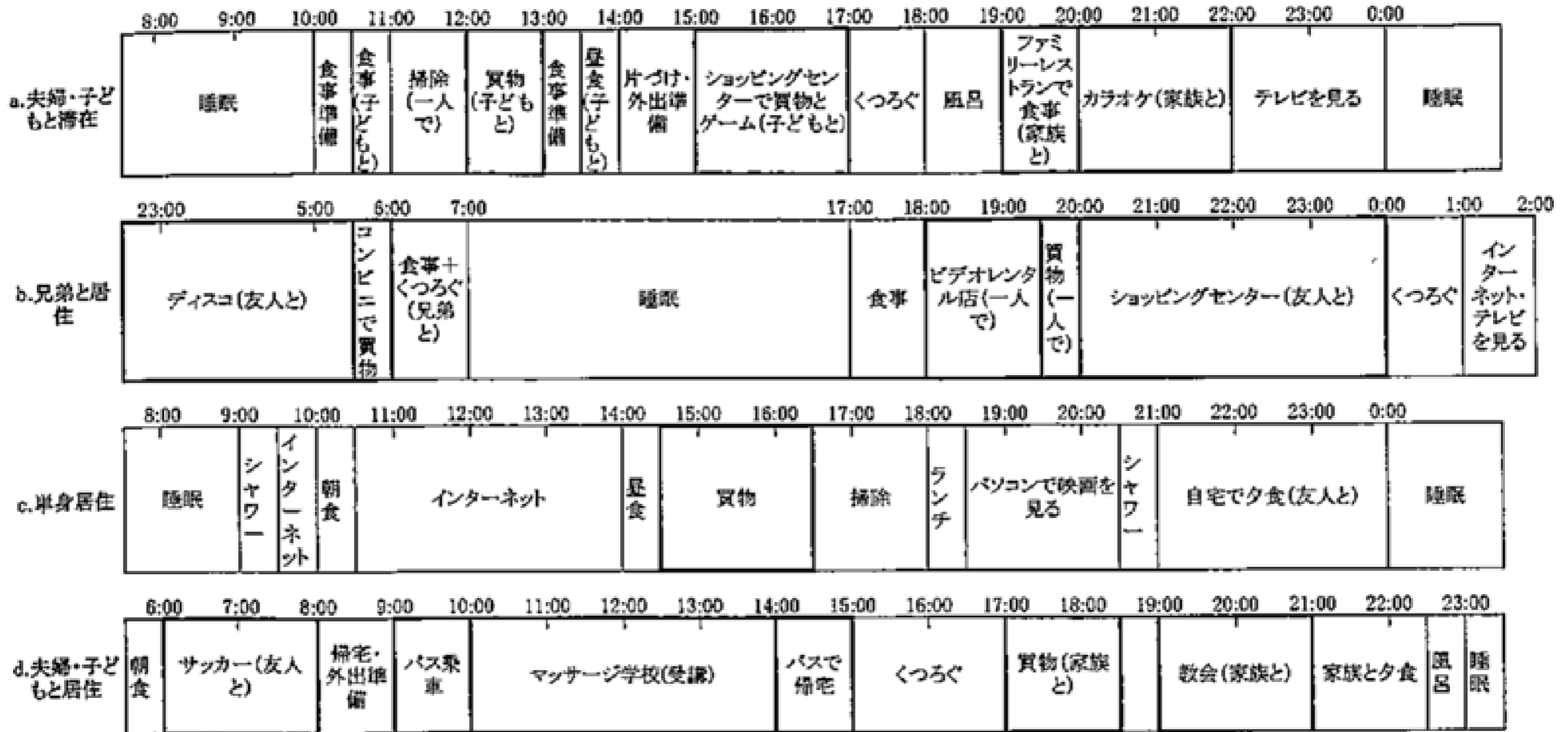


図3 滞日ブラジル人の生活活動における時間構成の事例（休日分）

太枠は外出行動を示す。

（活動日誌調査および聞き取り調査により作成）。

Fig. 3 Examples of activity diaries of Brazilian residents on weekends

## (2) 日本における外国人労働者の生活活動日誌

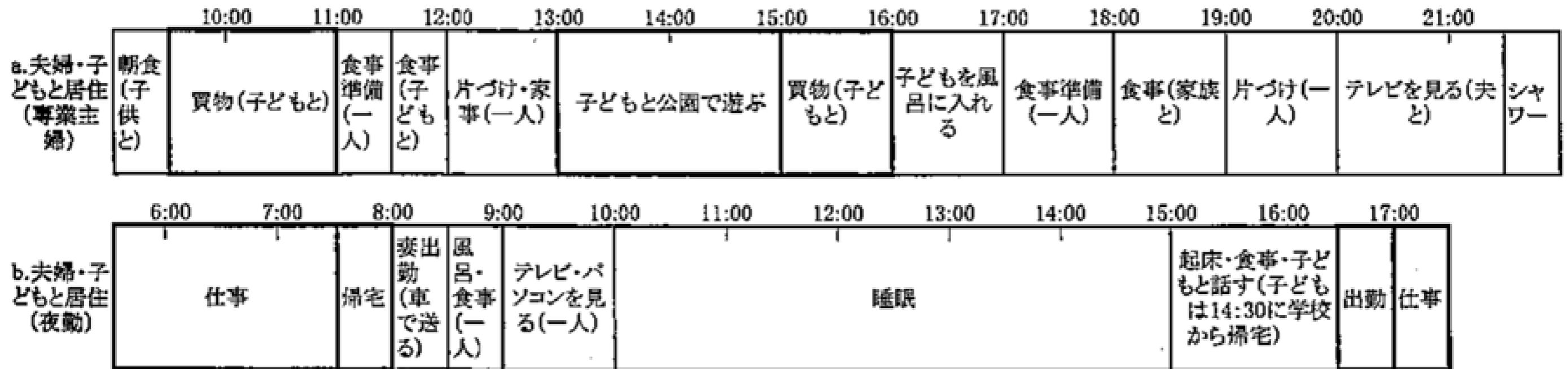


図2 滞日ブラジル人の生活活動における時間構成の事例(平日分)

太枠は外出行動を示す。

(活動日誌調査および聞き取り調査により作成)。

Fig. 2 Examples of activity diaries of Brazilian residents on weekdays

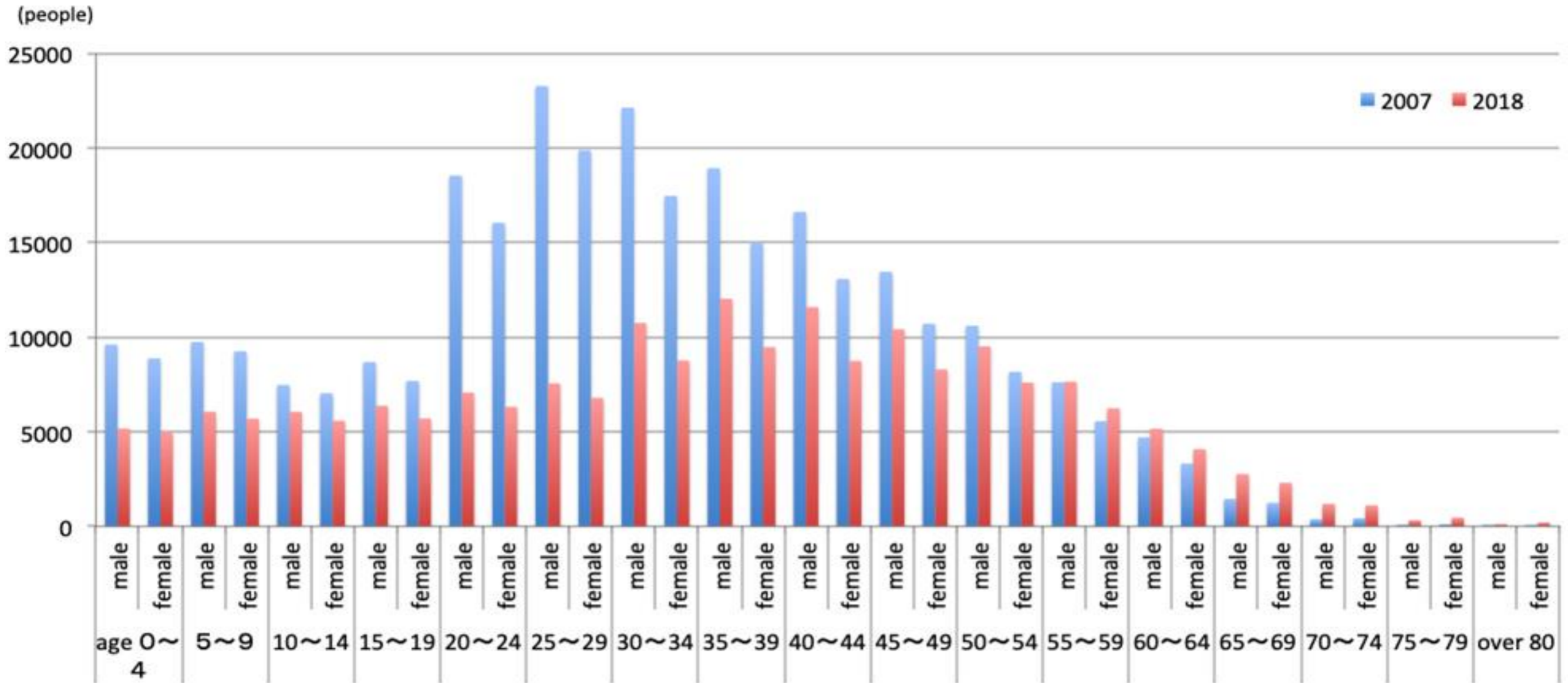
出典：片岡(2013)

ただし、「共生」あるいは  
「活性化」の緒になる可能性も？

- ・ 近隣センターの活性化事例
- ・ 自治会活動の活性化？
  - ただし、その前に参加を促す仕組みづくり



# 日本国内のブラジル人居住者の動向



(KATAOKA 2021)

→ 人口減少・高齢化

# 参考文献

- 浅川和幸（2007）「日系ブラジル人労働者の労働と生活—A人材派遣会社を事例に」『日系ブラジル人の労働—生活世界と地域住民』北海道大学大学院教育学研究科教育社会学研究室15-48.
- 石川義孝編『地図でみる日本の外国人（改訂版）』ナカニシヤ出版
- 稲葉佳子（2011）「日本における外国人居住の構図と諸課題:~多文化共生における居住施策という視点から~」都市住宅学 (74), 10-15,
- 稲葉佳子（2013）「外国人住民の住宅問題の変遷に関する研究：かながわ外国人すまいサポートセンターの10年間の相談事例に基づく分析から」日本建築学会計画系論文集第78巻第683号：185—191,
- 梶田孝道, 丹野清人, 樋口直人（2005）『顔の見えない定住化：日系ブラジル人と国家・市場・移民ネットワーク』名古屋大学出版会
- 長光太志（2007）「日系ブラジル人労働者の就労経路と生活スタイル（2）：日系ブラジル人質問紙調査の報告」Journal of labor sociology (8), 69-74.
- 片岡博美（2014）「ブラジル人は「顔の見えない」存在なのか?: 2000年以降における滞日ブラジル人の生活活動の分析から」地理学評論. [Series A] 87(5) 367 – 385.
- H. Kataoka（2021）“Brazilian Residents as Persistent Repeaters and Their Enclaves”( In Y. Ishikawa eds. *Ethnic Enclaves in Contemporary Japan* . (pp.125-151) Springer .
- 福本拓, 蘭哲郎, 氏原理恵子（2013）「在日外国人の不安定な就業形態が「定住」に与える影響:長野県飯田市の事例」日本地理学会発表要旨集 100096
- 大阪市外国人住民アンケート調査報告書「概要版」（令和2年1月）
- 『在留外国人統計』2019年末
- 浜松市（1992・2011）「外国人の生活実態・意識調査報告書」浜松市